

Junior Skills 「アイチータ杯」 2021
中学生の部
プレゼンテーション部門について

アイチータ杯2021プレゼンテーション部門 概要

ロボットの開発コンセプトやチームの戦略などをわかりやすく他者に伝える力（プレゼンテーション能力）を競い合い、優れたチームを表彰します。

◆ 内容

- ① 開発したロボット（プログラミング含む）や立案した戦略を簡潔に説明すること。特に、工夫した点（アピールポイント）や苦労した点について発表すること。
- ② ロボットや戦略を作り上げるにあたって、生じた課題やその解決方法、チームで努力した点などを簡潔に説明すること。

◆ 時間

5分（プレゼンテーション3分＋質疑応答2分）

◆ 方法

Microsoft PowerPointで作成したプレゼンテーション資料を会場のスクリーンに投影し、プレゼンテーションを実施すること

アイチータ杯2021プレゼンテーション部門 評価項目

○評価項目

評価項目	評価のポイント
言語化能力	開発したロボットの特徴を的確に説明できているか 立案した戦略を論理的に説明できているか
	課題を的確に認識し、解決に至るまでのプロセスを順序立てて説明できているか
プレゼン能力	声、表情、姿勢など発表の態度が適切か
	資料が見やすく、筋道立てて構成されているか
	指定時間内に発表を終了できたか
	質問に対する的確な受け答えができたか
独自性	ロボットや戦略、課題解決方法に独自性があるか
チームワーク	チーム一丸となって大会に臨んでいるか

アイチータ杯2021プレゼンテーション部門 補足事項

1. 1チームプレゼンテーションを3分、その後審査員からの質疑応答を2分、合計5分で行ない、プレゼンテーションの時間である3分を超えた場合には途中であっても発表を終了させること。3分以内にプレゼンテーションを終了した場合にはその時間を質疑応答時間に加える。
2. 審査員は3名とし、各審査員がプレゼンテーションの内容について得点をつけ、その合計点により審査の優劣を行う。得点が上位のチームから順位を決定する。同点であった場合には審査員で協議を行い順位を決定する。
3. プレゼンテーション資料を提示するPCに関しては実行委員会側で準備を行う。
4. プレゼンテーション資料はWindows10のMicrosoft PowerPoint2013以降のバージョンで動作するように作成を行うこと。ファイル名はチーム名とすること（【チーム名】.pptxなど）
5. プレゼンテーションの資料は競技会当日の13:00時までに実行委員へUSBメモリにて提出を行うこと。USBメモリ提出後、実行委員会の操作により資料を提示するPC内にコピーを行う。
6. プレゼンテーション時の資料を提示するPCの操作は発表チームで行うこと。